

すべての県民が「生涯を通じて、健康でいきいきと過ごす」ことができるよう、行政や関係機関、関係団体等が連携を図り、県民の健康づくりを総合的に推進する。

基本目標：健康長寿あいちの実現（健康寿命の延伸・健康格差の縮小）

基本方針（Ⅰ）：生涯を通じた健康づくり

1 健康づくり推進協議会（2回）、健康増進部会（3回）の開催

健康づくり各分野の専門家等で構成される協議会及び部会を開催し、健康長寿あいちを実現するための健康づくり事業の検討及び計画の中間評価を行う。

2 健康教育活動推進事業

- ・名古屋市を含む県内各地域において、県民を対象とする健康教育講座(24回)を開催する。
- ・WEB サイトシステム「健康情報ポータルサイト あいち健康ナビ」により、健康教育講座の動画や県内各地で開催される健康づくりイベント等に関するコラムを配信する。

3 健康づくりチャレンジ推進事業

健康に関心の低い方を含めた全県民に健康づくりに関する情報を発信するため、スーパー、コンビニなど生活の身近な場所に「健康情報ステーション」を設置するとともに、啓発イベントを開催する。

基本方針（Ⅱ）：疾病の発症予防と重症化予防

1 慢性腎臓病（CKD）啓発事業

慢性腎臓病の予防や早期発見を啓発するためのキャンペーン活動及び健康相談（1回）を実施する。

2 糖尿病指導者養成事業

糖尿病の正しい予防知識を普及するため、地域保健関係者及び教職員を対象とする研修会（2回）を開催する。

3 慢性閉塞性肺疾患（COPD）対策事業

COPDの認知度を高めるため、一般県民を対象とする研修会（1回）を開催する。

4 特定健康診査等指導者養成事業

特定保健指導を行う保健師、管理栄養士等を対象とする研修会（3回）を開催する。

5 特定健診・特定保健指導普及啓発強化月間事業

強化月間（6月）に、医療保険者3団体と協働し、キャンペーンの開催（名古屋グランパスが協力）やポスターの掲示を行うほか、スーパー（ユニー）のレシートに受診勧奨の表示をする。

基本方針（Ⅲ）：生活習慣の見直し

1 食育推進協力店登録事業

栄養表示や食育の情報提供を行う「食育推進協力店」の増加を図り、県民に対して適切な栄養摂取に関する普及啓発を行う。

2 たばこ対策推進事業

- ・たばこ対策推進会議(1回) 健康関連団体とともに、効果的なたばこ対策について協議する。
- ・指導者養成講習会(1回) 市町村、企業、学校等におけるたばこ対策の指導者を養成する。
- ・受動喫煙防止対策推進研修会(1回) 受動喫煙防止対策に関する知識や技術を普及させる。
- ・受動喫煙防止対策実施施設認定事業(タバコダメダス)
- ・「世界禁煙デー」・「禁煙週間」における街頭キャンペーンによる普及啓発(1回)
- ・未成年者の喫煙防止のための健康教育(県保健所)

基本方針（Ⅳ）：社会で支える健康づくり

1 あいち健康マイレージ事業

ウォーキングや健康診断の受診等の健康づくりをすることにより、市町村が定めたポイントを貯めた参加者に対して、協力店において優待が受けられる「まいかカード」を交付し、県民が主体的に健康づくりに取り組むことができる環境を整備する。

2 市町村健康づくり技術支援事業

「あいち健康プラザ」が有する健康づくりに関する技術を活用し、市町村が行う健康づくり事業や健診データの分析・評価、健康増進計画の見直し、健康関連施設の有効活用等に対して、専門的な見地から助言や指導を行うことにより、市町村の健康づくり技術の向上を図る。

3 圏域健康づくり推進特別事業

県保健所(2次医療圏を所管する10保健所)において、地域の健康課題を解決するため、市町村、関係団体、企業等と連携した取組を実施する。